



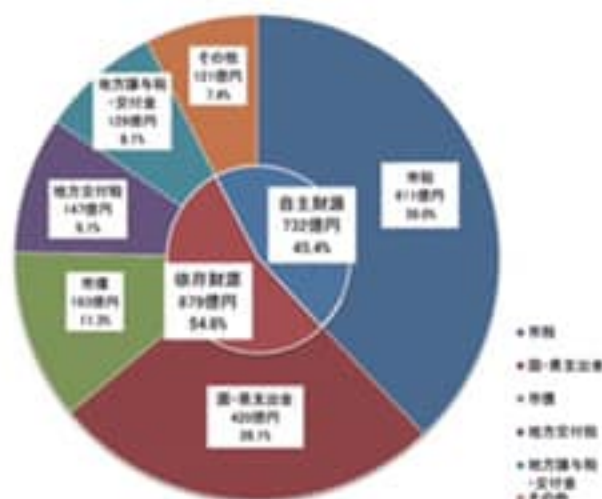
高松市議会 News 第42号

香川洋二 (獣医師・学芸員)

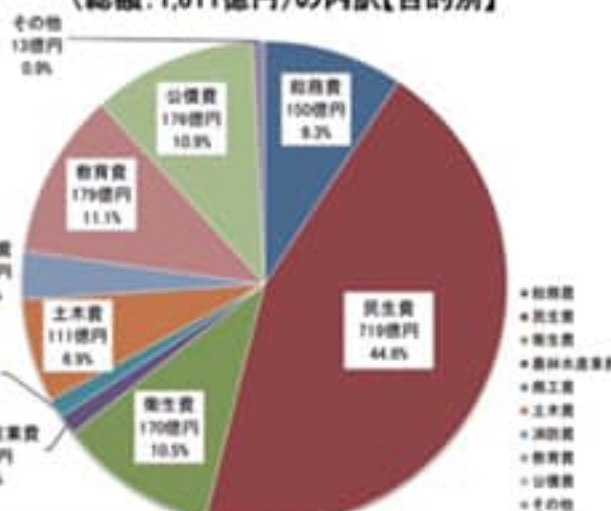
★ 一般会計当初予算 31 議案可決 総額 1,611 億円

2021 年度高松市一般会計予算は総額 1,611 億円。扶助費（扶助費⇒住民福祉に使われる費用）の伸び毎年増大。歳入は市税が 611 億円 38%。自主財源は 732 億円で総額の 45.4%。

令和3年度当初予算 一般会計歳入予算
(総額:1,611億円)の内訳

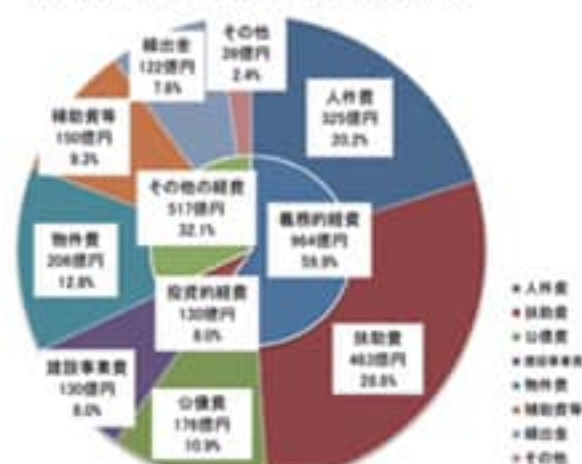


令和3年度当初予算 一般会計歳出予算
(総額:1,611億円)の内訳【目的別】



主たるものとしては新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に関わるものが 24 億 2017 万 2 千円、高松第一高等学校校舎改築に 31 億 9943 万 7 千円、屋島活性化推進事業 1 億 9996 万円等となっている。

令和3年度当初予算 一般会計歳出予算
(総額:1,611億円)の内訳【性質別】



23 日は当初予算 1611 億円令和 3 年度予算等 31 議案可決承認。議員提出議案 2 件否決。陳情 1 件不採択。24 日最終日は 2020 年度 3 月一般会計補正予算案 30 億 4700 万円



等 9 議案可決。3 月の主たる一般会計補正はコロナウイルス感染症ワクチン接種体制整備に 2 億 1060 万 7 千円。65 歳以上の高齢者に対する

PCR 検査費用助成等 3 億 9585 万 9 千円。小規模事業者に対する新型コロナウイルス感染症対策利子等補給基金積立金 1300 万円。特別会計を含め合計 61 億 3700 万円。

★ 小中学校トイレ整備事業・救急車更新等 (3 月補正予算)

3 月補正予算では小学校・中学校のトイレ整備事業費 14 億 6113 万 1 千円の補正。

トイレ改修工事 (小学校: 7 校 中学校: 3 校)



<改修前>



<改修後>

トイレの改修は和式から洋式化。トイレ改修工事は小学校 7 校、中学校 3 校。

また、地域の消防力を高めるため、消防車整備事業として老朽化した救急車更新として 3897 万 4 千円を充てる。

★ だいたい 代替教員不足問題

養育現場では学力問題、教員の働き方改革等多くの課題。特に顕著な問題が代替教員確保。高松市での病休・産休・育休を取得している教員数は3月1日現在、病欠休職教員が19名。産前・産後休暇・育児休業取得者158名。



この代替教員の確保は困難を極め、教育現場の校長や管理職に頼っている現状。現在7名が未配置。

また、教員希望者は低下傾向にあり、教師の質の低下も懸念されている。

★ 知事・高松市長トップ会談 教員確保を重要議題に

代替教員不足問題等安定した教員確保課題に知事・高松市長トップ会談で重要議題として取り上げるよう藤本教育長に提案。教員の人事事項はすべて香川県教育委員会が所管。藤本教育長は優れた資質を有する人材が大変重要であり、トップ会談で教員確保問題を取り上げ、議論していただくよう提案すると答弁。

★ 感染したらどうなるの？



新型コロナウイルスは本市感染者が3月27日現在通算460名。感染情報のうち、感染したらどのような判定・入院・治療・退院等が行われるのか未発表。正確な情報が不安と差別解消となる。

PCR検査陽性者⇒入院治療 or 宿泊療養施設で療養（医師判断）。入院は医療機関。宿泊療養は看護師1日3回の健康管理（看護師）体調悪化は、宿泊療養施設医師により速やかに医療施設に移送。退院・対処についても医師の判断となる。

★ 高松市情報戦略見直しへ

平成28年に策定した情報戦略を見直す考え、全戸配布を行っている活字媒体の将来性及びYouTubeを主軸としたSNSによる動画配信を強力に推進する考えを質疑。市長は平成28年3月に「戦略的広報の実施に向けた基本的考え方」を策定。ホームページのリニューアルや公式SNSによる情報の拡大を図ってきたが、より効率的・効果的情報発信をするため本年中を目途に見直しを行うと答弁。



この代替教員の確保は困難を極め、教育現場の校長や管理職に頼っている現状。現在7名が未配置。

★ 国旗・市旗の取扱いについて



市立学校で登校日・祝日に国旗掲揚をする考えを質疑。本市では「高松市国旗及び市旗の取扱い基準」を平成14年8月1日から旗竿を有する施設において掲揚すると定め、平成21年11月1日からは開庁日及び祝日の午前8時半から午後5時まで雨天等を除き原則的に掲揚すると明確化。基準では、本庁舎、市民の利用に供する目的とする施設とあり、市立学校も含まれると認識。学習指導要領では小学校高学年時に国旗と国際関係を学ぶ。私の、家庭・地域・学校で前向きに取り組む考えに対し教育長は「教職員の勤務体制や国旗等への管理について課題もあることから、学習指導要領の趣旨を踏まえながら、地域や学校の実態に応じて適切に対応する」と答弁。「適切」とは「よく適合している」即ち前向きに取り組むことを表す。

ボーイスカウト「旗あげの歌」抜粋
「この旗は僕らの国の名誉のしるし、カブスカウトの心のしるし」

香川洋二公式HP



facebook

「香川洋二」からも
日常活動記録を
ご覧いただけます。